

2008年（平成20年）

沖縄地方の天候

平成21年1月7日 沖縄气象台

2008年の気温・降水量・日照時間 ……………1～2

天候の経過（冬・春・夏・秋）……………2～7

梅 雨……………7

台 風……………8～11

【参考資料】

1 統計開始からの記録更新表……………12～14

2 ヒカンザクラの開花・満開の状況……………14

3 年平均気温と年降水量の経年変化……………15～16

4 旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移…17

5 台風の発生数と接近数の経年変化……………18

6 台風の発生数及び接近数とその平年値……………18

本件担当：沖縄气象台業務課気候・調査室
お問い合わせ先：098-833-2186

2008年（平成20年）の沖縄地方の天候のまとめ

（天候の特徴）

- 沖縄地方の年平均気温平年差は+0.5℃で、統計を開始した1928年以降では6番目に高い値となった。
- 沖縄地方の梅雨入りは5月22日ごろで平年に比べて14日遅く、梅雨明けは6月17日ごろで平年に比べて6日早かった。このため、梅雨期間の日数（26日間）は、統計を開始した1951年以降では3番目に短かった。
- 梅雨明け後から9月上旬にかけては、沖縄本島地方、宮古島地方及び石垣島地方では太平洋高気圧におおわれ、台風の影響も小さかったことから少雨傾向となった。
- 台風の発生数は22個で、沖縄地方へは6個が接近した。このうち、先島諸島方面に進んだ台風第13号と台風第15号は八重山地方を中心に大きな被害をもたらした。台風第13号の接近により、与那国島では日降水量と月最大24時間降水量及び月降水量の多いほうからの極値を更新するなど記録的な大雨となった。

1 2008年の気温・降水量・日照時間

沖縄地方の年平均気温平年差は+0.5℃、年降水量平年比は95%、年間日照時間平年比は100%となった。

〔沖縄地方の平均気温・降水量等の気象要素の平年差（比）は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温・降水量等の気象要素の平年差（比）を5地点平均することにより算出している。〕

表1 2008年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	23.4	+0.7	+	1621.0	80	-	1815.1	100	-
久 米 島	23.2	+0.5	+	1545.5	72	-	1785.6	102	+
宮 古 島	23.7	+0.4	+	1754.5	87	0	1760.2	100	0
石 垣 島	24.5	+0.5	+	2330.5	113	+	1795.3	97	0
与那国島	23.8	+0.2	+	2879.0	122	+	1583.2	100	0
南大東島	23.3	+0.2	+	1380.5	84	-	2022.6	98	0
沖縄地方		+0.5℃	+		95%	0		100%	0

注) 階級とは、平年との違いの程度を表すもので、「かなり高い(多い)」～「かなり低い(少ない)」の5階級に区分する。表中の記号は、+：高い(多い)、0：平年並、-：低い(少ない)を示し、太字は”かなり”を意味する。

(1) 気温

年平均気温の地域平均平年差は+0.5℃で、地域平均の統計がある1928年以降では、6番目に高い値（2003年、2002年、1991年も同じ値）となった。

月平均気温は、2月に「低い」となったが、1月、9月には「かなり高い」となるなど全般に高い月が多かった。

(2) 降水量

年降水量の地域平均平年比は95%で「平年並」となった。

月降水量は、「平年並」と「少ない」月が多かったが、9月は台風の影響で平年比230%の「かなり多い」となった。

(3) 日照時間

年間日照時間の地域平均平年比は100%で「平年並」となった。

月間日照時間は、3月、8月、10月が「多い」となったが、1月、2月、9月に「かなり少ない」となるなど変動が大きかった。

2 天候の経過

(1) 冬 (2007年12月～2008年2月)

この期間は、暖冬（気象庁では冬の平均気温が3階級表現で「高い」場合）・並雨・寡照となった。

12月上旬は高気圧の範囲内で晴れの日が多かったが、その後は気圧の谷や前線の影響等で曇りや雨の日が多くなった。このため1月から2月の沖縄地方の月間日照時間は「かなり少ない」となった。月平均気温は、1月は「かなり高い」となったが、2月は寒気の影響を受け「低い」となった。

表2 2007年12月～2008年2月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.2	+1.0	+	397.0	117	+	272.0	93	-
久米島	17.9	+0.7	+	403.5	96	0	196.8	81	-
宮古島	18.9	+0.6	+	417.0	98	0	232.0	91	-
石垣島	19.5	+0.6	+	409.0	102	0	190.2	75	-
与那国島	19.0	+0.3	0	545.0	98	0	97.8	59	-
南大東島	18.6	+0.5	+	556.0	180	+	312.4	91	0
沖縄地方		+0.6°C	+		102%	0		80%	-

(2) 春 (2008年3月～5月)

この期間は、並温・並雨・並照となった。

天気は数日の周期で変化する事が多かったが、3月上旬は高気圧の範囲内で晴れる日が多かった。降水量は、3月は暖かく湿った気流の影響で「多い」となったが、4月と5月は「少ない」となったため、期間降水量は「平年並」となった。平均気温は、3月上旬と4月下旬以降に一時的に寒気の影響を受けたものの、「平年並」となった。

※カギ括弧「」は階級を示す。階級の詳細は1ページの表1の注釈を参照のこと。

表3 2008年3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.4	+0.2	+	433.0	75	-	416.9	106	0
久米島	21.4	+0.1	0	526.5	79	-	386.2	107	+
宮古島	22.3	+0.1	0	417.5	81	0	407.8	105	0
石垣島	23.2	+0.1	0	602.5	120	0	388.8	95	0
与那国島	22.6	-0.2	0	504.5	89	0	345.3	108	0
南大東島	21.1	-0.4	-	288.5	74	-	428.6	88	-
沖縄地方		+0.1°C	0		89%	0		104%	0

(3) 夏 (2008年6月～8月)

この期間は、暑夏（気象庁では夏の平均気温が3階級表現で「高い」場合）・少雨・並照となった。

6月17日ごろの梅雨明け以降、高気圧におおわれて晴れの日が多くなった。平均気温の地域平均平年差は+0.6°Cで「高い」となり暑夏となった。降水量は、熱帯擾乱や湿った気流の影響も受けたが、一時的であったため「少ない」となった。

沖縄地方への台風の接近数は2個（6月～8月の沖縄県への平年の台風接近数は4.4個）だった。

表4 2008年6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.7	+0.9	+	374.5	59	-	667.5	103	0
久米島	28.6	+0.8	+	247.0	42	-	693.4	105	+
宮古島	28.4	+0.5	+	552.5	97	0	678.0	101	0
石垣島	29.2	+0.5	+	550.5	93	0	741.4	104	+
与那国島	28.3	+0.2	0	319.0	62	-	700.9	103	0
南大東島	27.9	+0.4	0	348.5	66	-	736.0	103	0
沖縄地方		+0.6°C	+		71%	-		103%	0

(4) 秋 (2008年9月～11月)

この期間は、高温・多雨・寡照となった。

10月は高気圧の範囲内で晴れの日が多かったが、9月と11月は気圧の谷や前線及び台風の影響で曇りや雨の日が多くなった。平均気温は「かなり高い」となり、1946年以降第4位タイの高温となった。降水量は「多い」となった。なかでも台風の影響を受けた9月は地域平均平年比230%とかなり多く、与那国島では日降水量765.0ミリを観測するなど記録的な大雨となった。

沖縄県への台風の接近数は2個（9月～11月の平年は2.7個）だった。

※台風の沖縄県への接近とは台風の中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過することをいう。

表5 2008年9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	25.7	+1.1	+	601.0	123	+	473.1	97	0
久米島	25.3	+0.8	+	446.5	98	0	493.3	104	0
宮古島	25.5	+0.7	+	466.5	90	0	420.3	93	-
石垣島	26.2	+0.8	+	845.0	148	+	441.8	93	-
与那国島	25.6	+0.7	+	1595.5	222	+	396.2	96	0
南大東島	25.8	+0.7	+	376.5	88	0	555.3	105	0
沖縄地方		+0.8°C	+		136%	+		97%	-

表6 2008年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【1月】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.5	+1.9	+	70.0	61	-	64.8	68	-
久米島	18.2	+1.7	+	163.0	108	0	49.5	65	-
宮古島	19.1	+1.4	+	117.0	81	0	59.9	71	-
石垣島	19.7	+1.4	+	133.0	95	0	72.4	88	-
与那国島	19.1	+0.9	+	160.0	75	-	30.5	57	-
南大東島	19.0	+1.5	+	55.0	54	-	89.9	75	-
沖縄地方		+1.5°C	+		84%	0		70%	-

【2月】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	16.1	-0.5	-	123.0	98	0	62.3	74	-
久米島	15.8)	-0.8	-	104.5)	69	-	31.7)	44	-
宮古島	17.1	-0.7	-	161.0	116	+	53.7	69	-
石垣島	17.5	-1.1	-	177.5	145	+	29.5	39	-
与那国島	17.0	-1.4	-	222.5	135	+	11.2	22	-
南大東島	17.0	-0.6	-	305.0	344	+	75.4	69	-
沖縄地方		-0.9°C	-		113%	0		50%	-

【3月】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.7	+0.1	0	245.5	154	+	146.6	135	+
久米島	18.5	-0.1	0	271.0	136	+	133.8	139	+
宮古島	19.6	-0.1	0	177.5	134	+	147.9	136	+
石垣島	20.5	-0.1	0	287.5	223	+	144.7	129	+
与那国島	20.1	-0.2	0	149.0	97	0	126.2	159	+
南大東島	18.8	-0.4	0	89.5	100	0	159.0	109	0
沖縄地方		-0.1°C	0		149%	+		140%	+

※ “)” は欠測があったことを示す。以下同じ。

【4月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.4	+0.1	0	69.0	38	—	118.5	88	—
久米島	21.3	-0.1	0	85.5	42	—	102.9	83	—
宮古島	22.5	+0.2	0	170.5	98	0	102.3	77	—
石垣島	23.5	+0.3	0	147.0	96	0	72.9	53	—
与那国島	22.8	0.0	0	193.5	107	0	62.0	57	—
南大東島	21.2	-0.4	—	40.0	34	—	131.5	82	—
沖縄地方		+0.1°C	0		76%	—		72%	—

【5月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	24.1	+0.3	0	118.5	51	—	151.8	102	0
久米島	24.3	+0.5	+	170.0	64	—	149.5	107	0
宮古島	24.8	+0.2	0	69.5	33	—	157.6	107	0
石垣島	25.6	+0.1	0	168.0	76	0	171.2	108	0
与那国島	24.9	-0.2	0	162.0	70	—	157.1	119	+
南大東島	23.3	-0.5	—	159.0	87	0	138.1	77	—
沖縄地方		+0.2°C	0		59%	—		109%	0

【6月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	27.6	+1.0	+	152.5	72	—	167.4	92	0
久米島	27.5	+0.8	+	137.0	55	—	137.5	79	—
宮古島	27.8	+0.7	+	280.5	159	+	187.7	94	0
石垣島	28.6	+0.7	+	313.5	169	+	219.0	102	0
与那国島	27.8	+0.4	+	151.0	88	0	189.6	100	0
南大東島	27.1	+0.6	+	89.0	46	—	227.0	106	0
沖縄地方		+0.7°C	+		109%	0		93%	0

【7月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	29.4	+0.9	+	82.5	47	—	256.8	105	0
久米島	29.5	+1.0	+	8.0	6	—	297.1	117	+
宮古島	28.9	+0.4	+	130.0	94	0	258.3	105	0
石垣島	29.5	+0.2	0	124.0	77	0	244.9	92	—
与那国島	28.6	0.0	0	155.0	119	+	237.8	92	—
南大東島	28.4	+0.2	0	76.5	56	0	281.7	107	0
沖縄地方		+0.5°C	+		69%	0		102%	0

【8月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	29.0	+0.8	+	139.5	56	-	243.3	109	+
久米島	28.7	+0.5	+	102.0	50	-	258.8	111	+
宮古島	28.5	+0.4	+	142.0	56	-	232.0	104	0
石垣島	29.5	+0.6	+	113.0	45	-	276.5	117	+
与那国島	28.6	+0.4	+	13.0	6	-	273.5	119	+
南大東島	28.3	+0.4	+	183.0	92	0	227.3	97	0
沖縄地方		+0.5°C	+		43%	-		112%	+

【9月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.2	+1.0	+	267.5	134	+	150.5	77	-
久米島	27.8	+0.8	+	197.0	120	0	185.3	91	-
宮古島	27.6	+0.5	+	174.5	86	0	126.7	66	-
石垣島	28.0	+0.3	0	667.5	293	+	124.0	61	-
与那国島	27.5	+0.4	+	1252.5	517	+	131.0	68	-
南大東島	28.0	+0.7	+	31.5	25	-	218.8	97	0
沖縄地方		+0.6°C	+		230%	+		73%	-

【10月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	26.4	+1.5	+	214.5	132	+	208.1	124	+
久米島	25.8	+1.0	+	60.0	38	-	200.4	121	+
宮古島	26.0	+0.9	+	143.0	82	0	182.6	121	+
石垣島	26.9	+1.3	+	20.0	11	-	198.5	126	+
与那国島	26.0	+0.8	+	59.0	24	-	181.5	132	+
南大東島	26.4	+1.1	+	135.5	76	0	198.8	111	+
沖縄地方		+1.1°C	+		57%	-		125%	+

【11月】

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	22.5	+0.8	+	119.0	96	0	114.5	95	0
久米島	22.3	+0.5	0	189.5	142	+	107.6	100	0
宮古島	22.9	+0.6	0	149.0	107	0	111.0	104	+
石垣島	23.7	+0.9	+	157.5	99	0	119.3	106	+
与那国島	23.2	+0.7	+	284.0	121	0	83.7	103	0
南大東島	22.9	+0.4	0	209.5	169	+	137.7	109	0
沖縄地方		+0.7°C	+		113%	0		102%	0

【12月】

	気 温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	18.7	+0.3	0	19.5	19	—	130.5	115	+
久 米 島	18.8	+0.4	0	58.0	48	—	131.5	137	+
宮 古 島	19.9	+0.5	+	40.0	29	—	140.5	147	+
石 垣 島	20.6	+0.8	+	22.0	17	—	121.4	127	+
与那国島	20.2	+0.5	+	77.5	42	—	99.1	161	+
南大東島	19.3	0.0	0	7.0	6	—	137.4	122	+
沖縄地方		+0.5°C	+		31%	—		137%	+

3 梅雨

- (1) 梅雨入り：5月22日ごろ（平年5月8日ごろ、昨年5月16日ごろ）
- (2) 梅雨明け：6月17日ごろ（平年6月23日ごろ、昨年6月21日ごろ）
- (3) 特徴

沖縄の梅雨入りは平年に比べて「かなり遅い」、梅雨明けは「早い」であり、梅雨期間の日数は統計を開始した1951年以降では3番目に短い26日間であった（昨年は36日間）。

梅雨期間前半（5月22日～5月31日）は、太平洋高気圧の西への張り出しに伴って、梅雨前線が沖縄の北海上に位置することが多かったことから、降水量の地域平均平年比は69%にとどまった。日照時間の地域平均平年比は94%であった。

6月に入ると梅雨前線は沖縄地方の近海に停滞するようになり、曇りや雨の日が多くなった。中旬には梅雨前線が活発化して、雷を伴う激しい雨の降る日もあった。梅雨期間後半（6月1日～16日）降水量の地域平均平年比は143%、日照時間の地域平均平年比は67%となった。

この結果、梅雨期間（5月22日～6月16日）の降水量の地域平均平年比は115%、日照時間の地域平均平年比76%となった。

表7 2008年の梅雨期間の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	実況値（日）	平年値（日）	実況値（h）	平年比（%）
那 覇	10	10.4	98.4	77
名 護	9	11.2	85.3	73
久 米 島	13	10.9	68.3	57
南大東島	7	9.8	158.0	107
宮 古 島	11	9.4	102.0	74
石 垣 島	9	9.7	131.4	89
西 表 島	13	10.2	117.8	94
与那国島	8	10.7	107.2	85

表8 2008年の梅雨期間及び5月～6月の2か月間の降水量

地点	梅雨期間 (5月22日～6月16日)	5月～6月（2か月間）		
	降水量(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
那 覇	183.5	271.0	445.4	60.8
久 米 島	150.5	307.0	515.4	59.6
宮 古 島	263.0	350.0	386.1	90.7
石 垣 島	309.0	481.5	407.1	118.3
与那国島	272.5	313.0	401.6	77.9
南大東島	69.5	248.0	374.9	66.2

4 台風

今年の台風発生数は22個(12月23日現在)で平年の26.7個と比べて少なく(階級としても「少ない」、沖縄県への接近数も6個と平年(7.0個)に比べ1個少なかった。発生数が少なかったのは、多くの台風が発生する7~10月の発生数(12個)が平年(18.5個)より少なかったためである。これは北西太平洋の熱帯域で平年より高気圧が強く、積乱雲の発生が抑えられたことが一因と考えられる。

沖縄県へ接近した台風のうち、第3号、第4号は南大東島方面へ、第7号、第8号、第13号、第15号は先島諸島方面へ進んだ。特徴としては本島地方への接近数が1個と少なかった。

図1は、2008年の沖縄県への接近が多い7月から9月の500hPa面高度を平均し、その平年偏差をとったものである。沖縄付近は正偏差となっており、平年に比べて高気圧の勢力が強かったことを示している。また、図2は沖縄県へ接近した台風の経路図である。7月から9月に沖縄地方へ接近した台風(第7号、第8号、第13号、第15号)の経路は、沖縄付近の高気圧が北上を妨げたことから、沖縄の南海上で北西または西向きの進路となり、先島諸島方面へ進むことが多くなった。

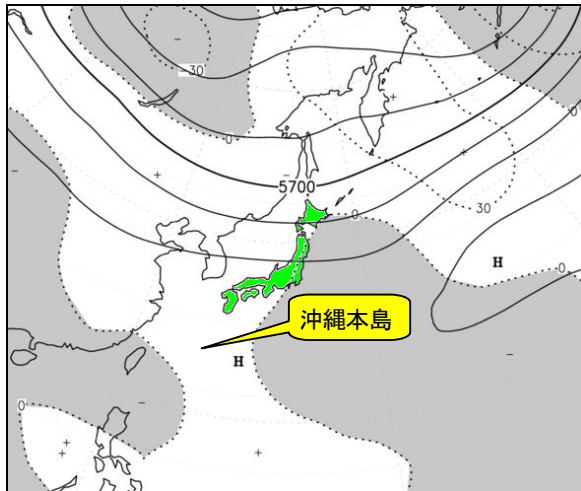


図1 500hPa面高度の平年偏差図(7月~9月)
等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

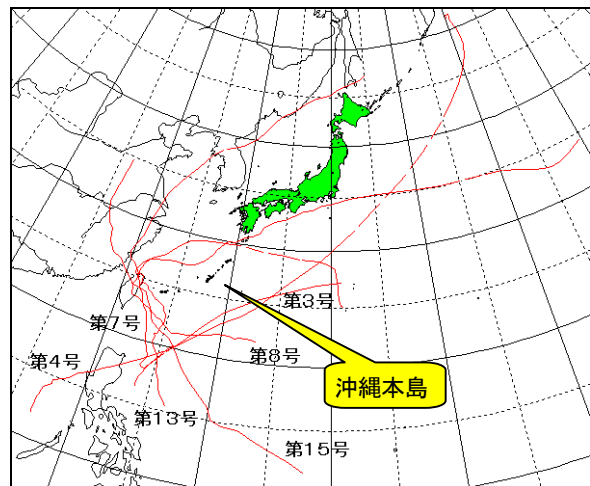


図2 沖縄県へ接近した台風の経路図
細実線は台風の経路を示す。

(1) 沖縄県へ接近した台風(台風の接近があった気象官署)

5月(2個)	台風第3号	(南大東島)
	台風第4号	(南大東島)
7月(2個)	台風第7号	(石垣島、西表島、与那国島)
	台風第8号	(石垣島、西表島、与那国島)
9月(2個)	台風第13号	(南大東島を除く気象官署)
	台風第15号	(石垣島、西表島、与那国島)

(2) 気象概況および台風が最も接近した気象官署の観測記録

① 台風第3号

5月15日21時に沖縄の南で発生し、南大東島の南海上を東北東へ進んだ。その後も台風は東北東へ進み、16日に南大東島に接近した。16日15時には中心付近の最大風速25m/sの並みの強さとなり、17日9時に日本の南で熱帯低気圧に変わった。

南大東島	
最低海面気圧：998.2hPa	5月16日12時23分
最大風速：東北東の風 14.2m/s	5月16日12時20分
最大瞬間風速：北東の風 24.8m/s	5月16日12時22分
期間降水量：67.0mm	5月15日10時～16日22時

② 台風第4号

5月16日15時に南シナ海で発生し、盛衰を繰り返しながら沖縄の南を北東へ進んだ。17日09時には中心付近の最大風速25m/sの並みの強さの台風となり、19日09時には沖縄の南を北東へ進み、19日から20日にかけて南大東島に接近した。その後、次第に衰弱しながら20日09時には日本の南へ進み、20日21時に日本の東で温帯低気圧に変わった。

南大東島	
最低海面気圧：1001.7hPa	5月20日02時09分
最大風速：北の風 9.5m/s	5月20日02時00分
最大瞬間風速：北の風 16.3m/s	5月20日02時45分
期間降水量：4.0mm	5月19日20時～20日03時

③ 台風第7号

7月15日15時にフィリピンの東で発生し、沖縄の南を北北西へ進んだ。台風は発達しながら17日には先島諸島の南海上に達し、17日15時には最大風速35m/sの強い台風となり、先島諸島の南海上を北西へ進んだ。その後、台湾北部を通過して衰弱しながら北西に進み、19日03時には中国大陸に上陸し熱帯低気圧に変わった。

与那国島	
最低海面気圧：995.8hPa	7月17日19時31分
最大風速：南の風 18.3m/s	7月18日09時50分
最大瞬間風速：南の風 27.3m/s	7月18日06時29分
期間降水量：10.5mm	7月17日00時～18日12時

④台風第8号

7月25日15時に沖縄の南で発生し、発達しながら西へ進んだ。27日には先島諸島の南海上へ進み、27日09時には、中心付近の最大風速35m/sの強い台風となった。台風は発達しながら次第に進路を北西に変え、27日に八重山地方へ接近した。28日には、台湾中部に上陸し、勢力を並の強さに変えて北西へと進み、台湾海峡を経て29日には中国大陸に上陸して、29日21時に熱帯低気圧に変わった。

与那国島

最低海面気圧：988.4hPa	7月28日03時56分
最大風速：南の風 23.0m/s	7月28日14時50分
最大瞬間風速：南南東の風 37.0m/s	7月28日14時47分
期間降水量：114.0mm	7月26日00時～28日24時

⑤台風第13号

9月9日3時にフィリピンの東で発生し、発達しながら北北西へ進んだ。9日21時には強い勢力となり、10日15時には更に発達し沖縄の南で中心付近の最大風速45m/sの非常に強い台風となり、さらに発達しながら進路を北に変え先島諸島へ接近した。12日12時頃から進路を次第に北西に変えて八重山地方の南海上を通過し台湾北部に上陸した。その後、15日には東シナ海へ進み進路を東へ変えた。16日から17日にかけて沖縄本島地方へ接近した。17日9時には次第に向きを北東へ変え、18日18時頃に種子島を通過し、本州の南海上を経て、21日9時に日本の東で温帯低気圧に変わった。

与那国島

最低海面気圧：960.6hPa	9月13日06時24分
最大風速：東北東の風 45.7m/s	9月13日06時12分
最大瞬間風速：東北東の風 62.8m/s	9月13日06時03分
期間降水量：1072.0mm	9月10日00時～16日24時

⑥台風第15号

9月24日21時にフィリピンの東で発生し、発達しながら北西へ進んだ。25日15時には強い台風になり、26日15時にはさらに発達し非常に強い台風となった。27日09時には中心気圧920hPa、中心付近の最大風速55m/sの猛烈な台風となった。28日には沖縄の南に達し、28日から29日にかけて八重山地方に接近した。台風は28日18時には台湾中部に上陸した後進路を北に変えて東シナ海へ進み、その後進路を次第に北東へ変えた。30日15時頃から進路を東へ変え、10月1日9時に種子島の南海上で温帯低気圧に変わった。

与那国島

最低海面気圧：980.7hPa		9月28日14時56分
最大風速：東の風	31.9m/s	9月28日12時34分
最大瞬間風速：南東の風	49.2m/s	9月28日15時54分
期間降水量：162.0mm		9月27日00時～29日09時

【参考資料】

1 統計開始からの記録更新表

表9 月平均気温・月降水量・月間日照時間の統計開始からの記録更新表

表10 日統計値に関する統計開始からの記録更新表

表11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表

2 ヒカンザクラの開花・満開状況

表12 ヒカンザクラの開花・満開の状況

3 年平均気温と年降水量の経年変化

図3 沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差の経年変化

図4 沖縄地方における年降水量の地域平均平年比の経年変化

4 旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

図5 沖縄地方における旬平均気温の地域平均平年差の推移

図6 沖縄地方における旬降水量の地域平均平年比の推移

図7 沖縄地方における旬間日照時間の地域平均平年比の推移

5 台風の発生数と接近数の経年変化

図8 台風の年間発生数と沖縄地方への年間接近数の経年変化

6 台風の発生数及び接近数とその平年値

表13 台風の月間（年間）発生数及び沖縄地方への月間（年間）接近数とその平年値

1 統計開始からの記録更新表

表9 月平均気温・月降水量・月間日照時間の統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	月平均気温 の統計開始	平年値 ℃
1月	2位	那覇	18.5*	+1.9	18.7 (1998)	1927年6月	16.6
	3位	名護	17.8	+1.5	17.9 (1998)	1974年1月	16.3
6月	2位	名護	27.4*	+0.8	28.6 (1991)	1974年1月	26.6
9月	3位	那覇	28.2*	+1.0	28.5 (2003)	1927年6月	27.2
10月	2位	石垣島	26.9*	+1.3	27.2 (1983)	1897年1月	25.6
	3位	那覇	26.4	+1.5	26.7 (1998)	1927年6月	24.9

月平均気温の低い方から
なし

月降水量の多い方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
2月	1位	南大東島	305.0	344	259.0 (1983)	1947年1月	88.6
9月	1位	与那国島	1252.5	517	613.5 (2001)	1956年11月	242.3
	2位	石垣島	667.5	293	826.0 (2001)	1897年1月	227.7

月降水量の少ない方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
8月	1位	西表島	37.5	14	58.5 (1993)	1954年2月	261.7
	1位	与那国島	13.0	6	21.0 (1971)	1956年11月	215.7
10月	3位	石垣島	20.0	11	17.3 (1966)	1897年1月	183.2
12月	1位	南大東島	7.0	6	12.0 (1969)	1947年1月	117.5
	3位	石垣島	22.0	17	20.0 (1988)	1897年1月	130.9
	3位	那覇	19.5	19	1.0 (1988)	1890年7月	100.7

月間日照時間の多い方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
3月	2位	名護	148.7	157	154.5 (2002)	1974年1月	94.5
8月	1位	西表島	277.2	137	276.9 (1971)	1958年8月	202.7
10月	2位	名護	207.6	119	235.2 (1977)	1974年1月	175.0
	3位	西表島	187.2	152	205.0 (2006)	1958年8月	123.5
12月	2位	西表島	110.7	159	141.7 (1968)	1958年8月	69.7

月間日照時間の少ない方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
1月	2位	名護	61.8	65	60.0 (1998)	1974年1月	95.3
2月	1位	与那国島	11.2	22	11.6 (1968)	1957年1月	51.0
	2位	西表島	19.6	31	14.3 (1968)	1958年8月	62.8
4月	2位	与那国島	62.0	57	52.4 (1990)	1957年1月	109.4
9月	1位	石垣島	124.0	61	130.3 (2006)	1899年1月	203.6
	1位	那覇	150.5	77	154.9 (1939)	1900年1月	196.6
	2位	宮古島	126.7	66	125.6 (2001)	1938年1月	193.0
	3位	名護	159.7	88	122.0 (2001)	1974年1月	182.3

表 10 日統計値に関する統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

月別の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
1月	久米島	日最大10分間降水量 (mm)	22.5	1月9日	1958年7月
	石垣島	日最低気温の高い方から (°C)	23.2	1月11日	1897年1月
2月	南大東島	日降水量 (mm)	212.5	2月6日	1947年1月
	久米島	日最小相対湿度 (%)	33*	2月16日	1961年1月
	南大東島	日最大1時間降水量 (mm)	64.0	2月6日	1947年1月
3月	南大東島	日最小相対湿度 (%)	32*	3月4日	1957年7月
5月	久米島	日最小相対湿度 (%)	33*	5月20日	1961年1月
6月	石垣島	日最低気温の高い方から (°C)	29.0*	6月25日	1897年1月
7月	宮古島	日最小相対湿度 (%)	45	7月12日	1957年7月
	名護	日最小相対湿度 (%)	39	7月11日	1972年1月
9月	与那国島	日降水量 (mm)	765.0	9月13日	1956年11月
	久米島	日最小相対湿度 (%)	39	9月3日	1961年1月
	与那国島	日最大10分間降水量 (mm)	32.0	9月15日	1956年11月
	石垣島	日最大1時間降水量 (mm)	84.5	9月16日	1897年1月
	与那国島	日最大1時間降水量 (mm)	110.0	9月13日	1956年11月
10月	那覇	日最大10分間降水量 (mm)	21.5	10月10日	1941年1月
11月	久米島	日最高気温の高い方から (°C)	30.2*	11月7日	1958年7月
	那覇	日最高気温の高い方から (°C)	30.8	11月7日	1927年6月
	南大東島	日最高気温の高い方から (°C)	30.8*	11月8日	1947年1月
	名護	日最高気温の高い方から (°C)	30.2*	11月7日	1967年1月
	与那国島	日最高気温の高い方から (°C)	30.1*	11月7日	1956年11月
	石垣島	日最低気温の高い方から (°C)	26.7*	11月7日	1897年1月
	与那国島	日最低気温の高い方から (°C)	26.4	11月7日	1956年11月
12月	与那国島	日最小相対湿度 (%)	37	12月7日	1958年7月
	久米島	日最小相対湿度 (%)	34	12月17日	1961年1月

年間の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
9月	与那国島	日降水量 (mm)	765.0	9月13日	1956年11月
	与那国島	日最大1時間降水量 (mm)	110.0	9月13日	1956年11月
	与那国島	日最大10分間降水量 (mm)	32.0	9月15日	1956年11月

表 11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

年平均気温の高い方から
なし

年平均気温の低い方から
なし

年降水量の多い方から
なし

年降水量の少ない方から

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最少 mm (西暦年)	年降水量 の統計開始	平年値 mm
2位	名護	1418.5	67	1358.5 (1993)	1974年1月	2107.4

年間日照時間の多い方から
なし

年間日照時間の少ない方から
なし

2 ヒカンザクラの開花・満開状況

表 12 2008年のヒカンザクラの開花・満開の状況

地点名	開花日	平年	平年差	満開日	平年	平年差
那覇	1月3日	1月19日	16日早い	1月25日	2月4日	10日早い
南大東島	1月25日	1月19日	6日遅い	2月4日	2月1日	3日遅い
宮古島	1月29日	1月18日	11日遅い	2月21日	2月9日	12日遅い
石垣島	1月27日	1月15日	12日遅い	2月20日	2月4日	16日遅い
与那国島	1月30日	1月31日	1日早い	—	2月18日	—

3 年平均気温と年降水量の経年変化

(1) 年平均気温

2008年の沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差は+0.5℃で「高い」となった。年別の変化傾向（緑色の棒グラフ）を見ると1980年代の中頃までは「低い」年が多かったが、その後は「高い」年が多くなっている。5年移動平均（赤色の実線）を見ると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。1928年の統計開始以降の長期変化傾向（黒色の実線）としては80年間に約1.2℃の割合で上昇している（図3）。

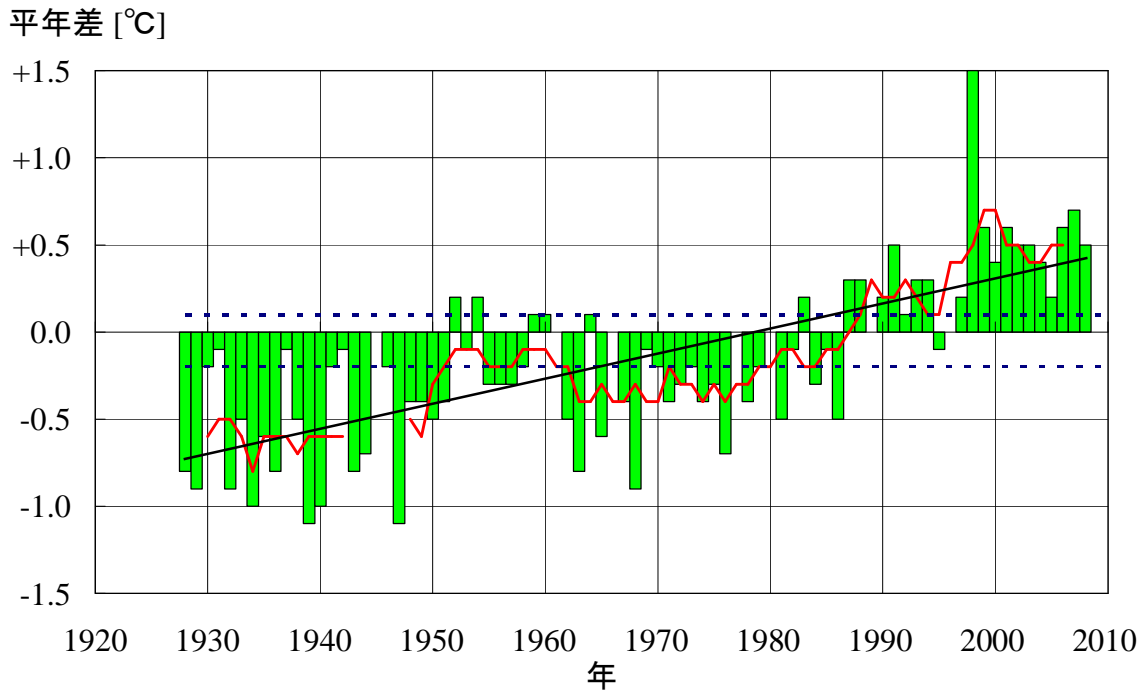


図3 沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1928年～1944年及び1946年～2008年の80年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方における年平均気温の地域平均平年差 [°C] を示す。

緑色の棒グラフは各年の統計値、赤色の実線は各年の統計値の5年移動平均値、黒色の実線は各年の統計値の長期変化傾向、紺色の点線は平年並の下限（-0.2℃）と上限（+0.1℃）を示す。

【注】

沖縄地方の平均気温・降水量等の気象要素の地域平均平年差（比）は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島の5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間についてのみ地域平均を算出している。また、階級は「高い（多い）」、「平年並」、「低い（少ない）」の3階級に区分して表現している。

(2) 年降水量

2008年の沖縄地方における年降水量の地域平均平年比は95%で「平年並」となった。年別の変化傾向（水色の棒グラフ）を見ると1960年頃までは100%を上回る年が多かった。5年移動平均（赤色の実線）を見ると1920年代の中頃から1960年代のはじめにかけては、15年～20年周期の変動が見られる。

なお、長期変化傾向（黒色の実線）としては、長期的に見て減少傾向にあるがその変化は明瞭ではない（図4）。

平年比 [%]

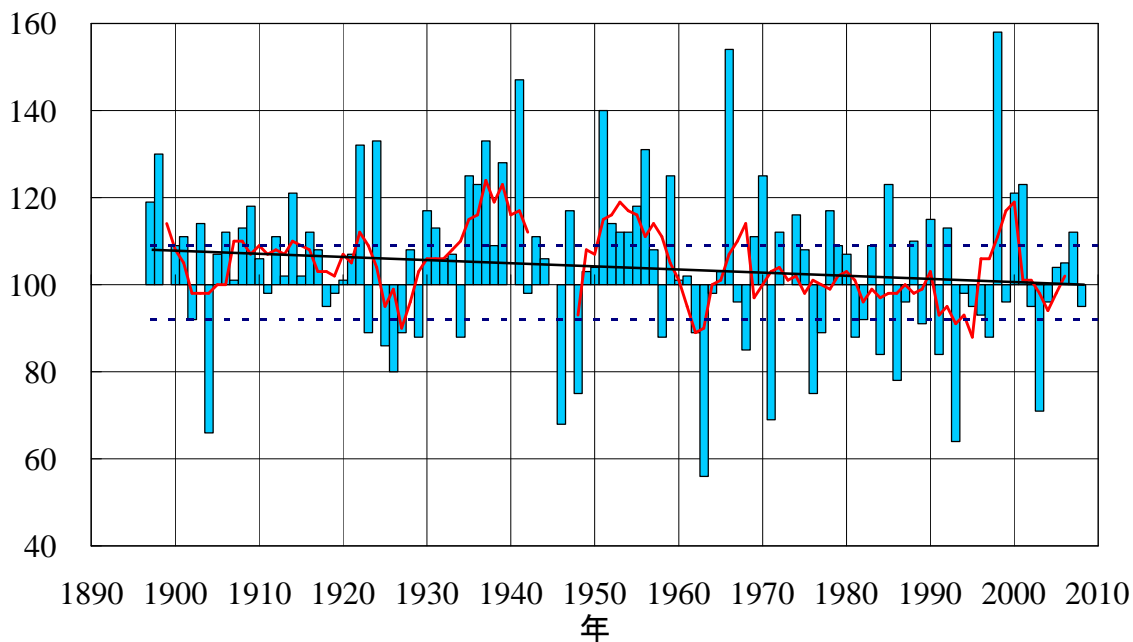


図4 沖縄地方における年降水量の地域平均平年比の経年変化

[1897年～1944年及び1946年～2008年の111年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年比 [%] を示す。

水色の棒グラフは各年の統計値、赤色の実線は各年の統計値の5年移動平均値、黒色の実線は各年の統計値の長期変化傾向、紺色の点線は平年並の下限（92%）と上限（109%）を示す。

4 旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

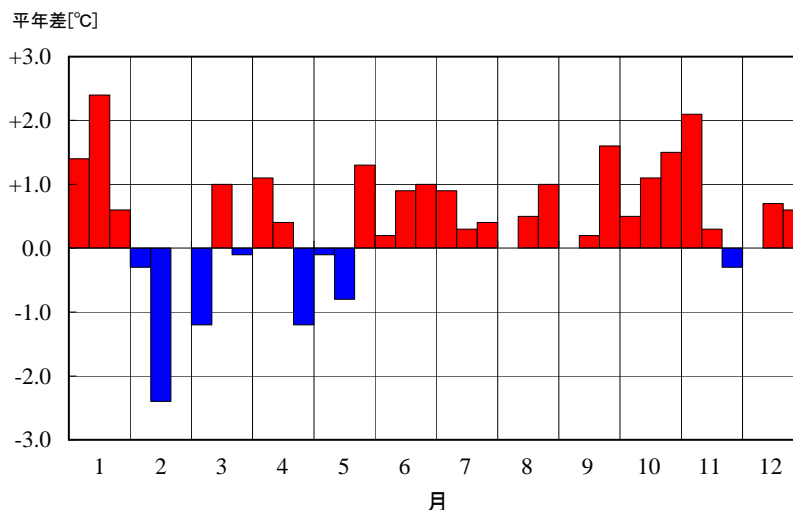


図5 2008年の沖縄地方における旬平均気温の地域平均年差の推移
同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均年差を表している。

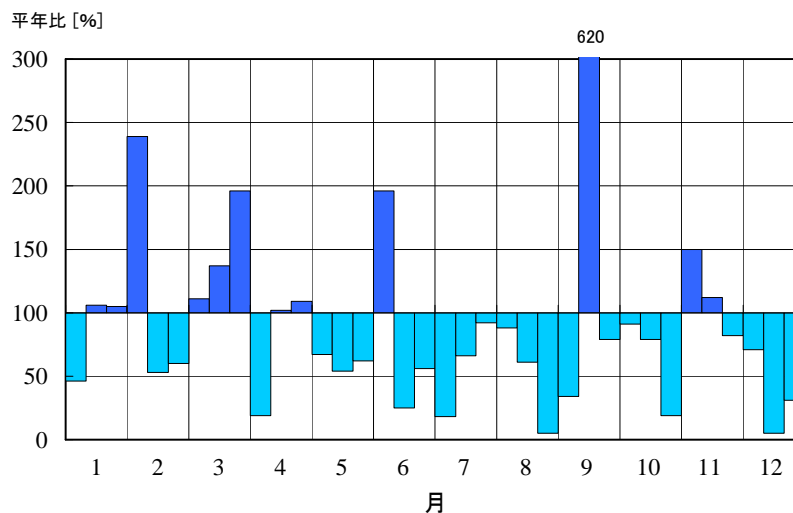


図6 2008年の沖縄地方における旬降水量の地域平均年比の推移
同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均年比を表している。

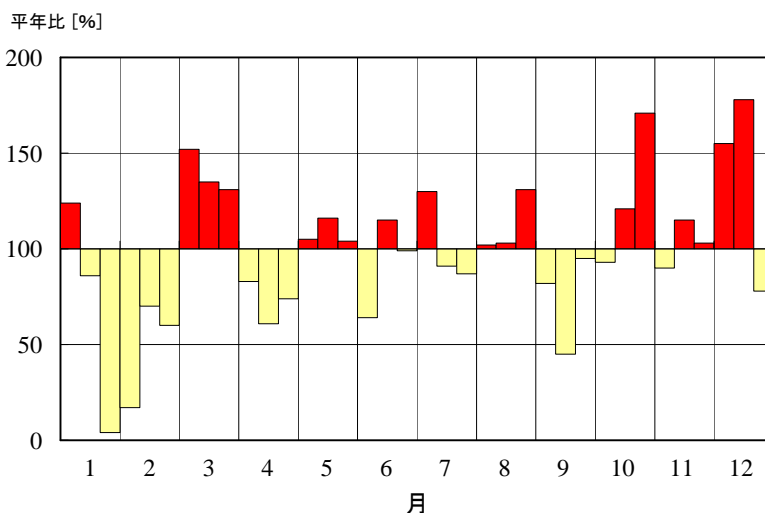


図7 2008年の沖縄地方における旬間日照時間の地域平均年比の推移
同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均年比を表している。

5 台風の発生数と接近数の経年変化

(1) 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数

2008年の発生数（赤色の細い実線）は22個で平年値を下回っていて、近年の発生数は少ない傾向となっている。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）を見ると20数年程度の周期を持つ変動が見られるが、長期変化傾向は見られない（図8の赤色）。

年間接近数（紺色の細い実線）は6個で平年値に近かった。接近数の5年移動平均（紺色の太い実線）を見ると年々の変動はあるものの変化傾向は見られない（図8の紺色）。

台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

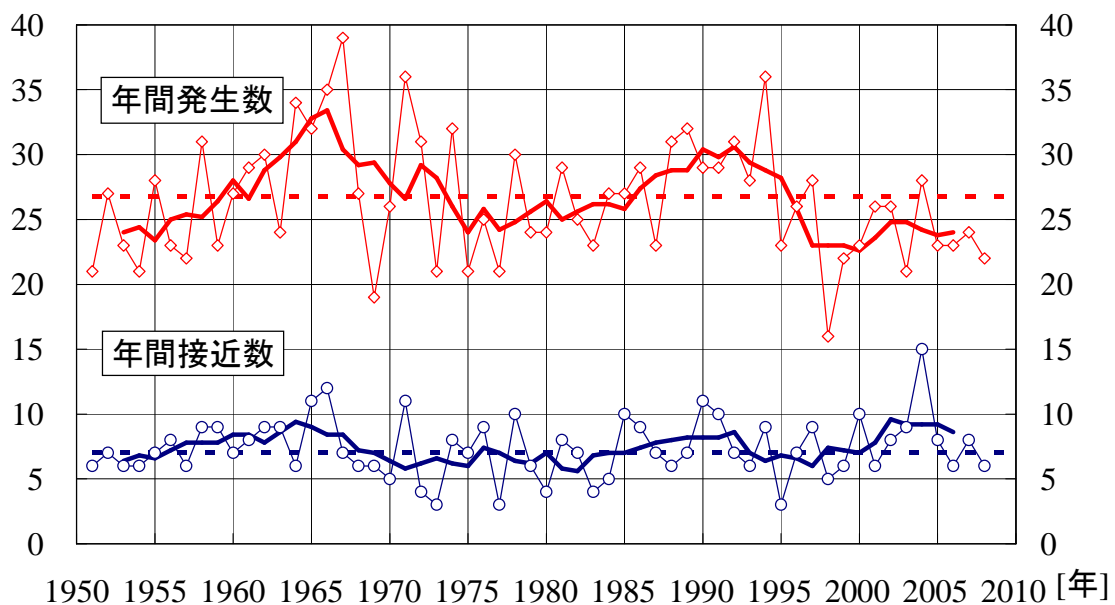


図8 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951年～2008年の58年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。

赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（26.7個）を示す。また、紺色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、紺色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、紺色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.0個）を示す。

6 台風の発生数及び接近数とその平年値

表13 2008年の台風の月間（年間）発生数及び沖縄県への月間（年間）接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	0	0	0	1	4	1	2	4	4	2	3	1	22
(平年値)	(0.5)	(0.1)	(0.4)	(0.8)	(1.0)	(1.7)	(4.1)	(5.5)	(5.1)	(3.9)	(2.5)	(1.3)	(26.7)
台風接近数	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	6
(平年値)	(-)	(-)	(-)	(0.0)	(0.3)	(0.6)	(1.5)	(2.3)	(1.4)	(0.8)	(0.5)	(0.0)	(7.0)

注：計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。また、1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない。

1月～3月の月間接近数の平年値にある“-”は、平年値の統計期間（1971年～2000年の30年間）に台風の接近が1個もなかったことを示す。